

2026年2月19日

各位

SBI岡三アセットマネジメント株式会社

AI予測に基づく機動的な資産配分による良好なパフォーマンス 「ROBOPROファンド」の純資産総額が3,000億円を突破

SBI岡三アセットマネジメント株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:塩川克史)が2023年12月28日に設定した「ROBOPROファンド(以下「当ファンド」)」が2026年2月19日、純資産総額3,000億円を超えました。本年1月14日に純資産総額2,500億円を突破してから、約1ヵ月で3,000億円台到達となりました。

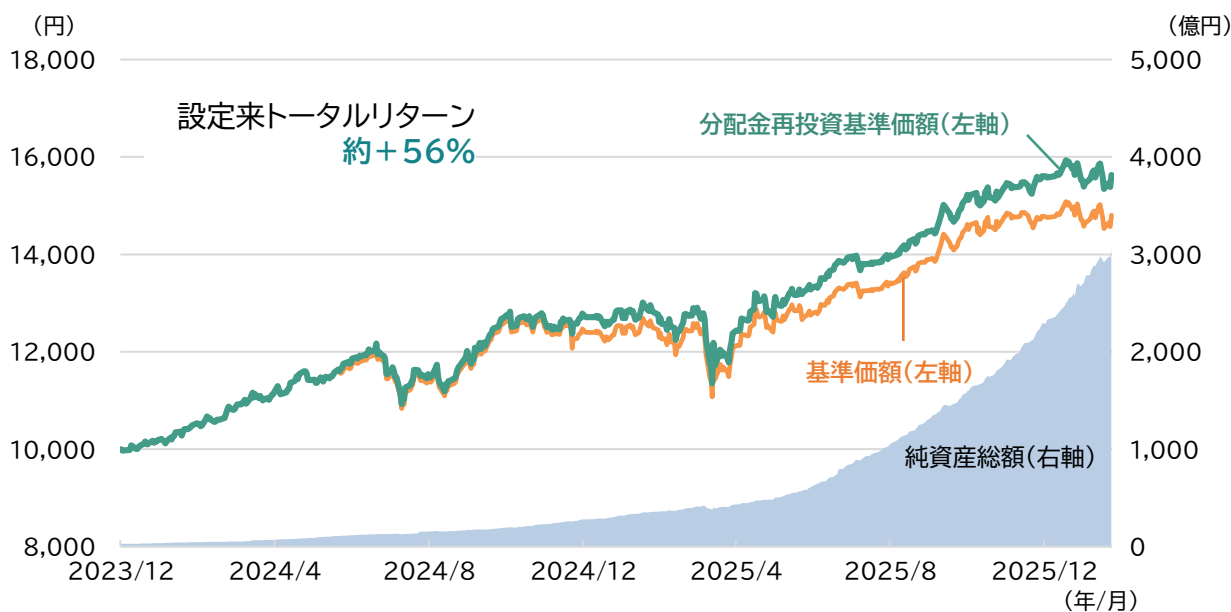
当ファンドは、株式会社FOLIOが「ROBOPRO®」の運用戦略に基づいて投資助言を行い、SBI岡三アセットマネジメントが運用を行っております。※「ROBOPRO®」は株式会社FOLIOの登録商標です。

AI予測に基づく機動的な資産配分が当ファンドの特徴であり、基準価額は2026年2月19日現在で14,805円(分配金お支払い後)と良好なパフォーマンスとなっています(設定来累計の分配金:700円)。

弊社は引き続き投資環境の変化への対応力の高い「ROBOPROファンド」を通じて、今後も投資家の皆さまの資産形成に貢献してまいります。

以上

■ 設定来の基準価額の推移 (2023年12月28日～2026年2月19日、日次)



※基準価額は1万口当たり、年率1.562%(税抜1.42%)の信託報酬控除後です。

※グラフは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。

SBI 岡三アセットマネジメント

商号等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号

加入協会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階



■「ROBOPROファンド」の特色

1

世界の取引所に上場しているETFに投資することにより、実質的に世界の株式、債券、リートおよびコモディティ^(注)に分散投資します。

(注) コモディティへの投資は当面、金を対象としますが今後変更になる場合があります。

<ファミリーファンド方式で運用します>



● ETFの実質組入比率は高位を保つことを基本とします。

● ファンドは、株式会社FOLIOから投資対象資産の配分比率に関する助言を受けます。

※投資助言者、投資助言の内容、投資助言の有無については、変更する場合があります。

2

ETFの選定は、流動性やコスト等を勘案して行います。また、流動性やコスト等の条件により、上場投資証券(ETN)に投資を行う場合があります。

3

各資産の配分にあたっては、マーケットデータ等の分析に加え、対象資産の期待収益率、リスクおよび相関等の推計値を考慮し配分比率を決定します。配分比率の見直しは、原則として1ヵ月毎に行います。

4

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

■充実した情報開示

『ROBOPROファンド2月リバランスレポート(2026年2月12日)』

<https://www.sbiokasan-am.co.jp/data/news/4883/report.pdf>

※リバランスレポートで資産配分変更について詳しく解説しています。

■投資のリスク及び費用についてはこちら

<https://www.sbiokasan-am.co.jp/fund/553175/>

■取扱い販売会社一覧についてはこちら

<https://www.sbiokasan-am.co.jp/fund/553175/sales#ancFund>

SBI 岡三アセットマネジメント

商 号 等 : SBI岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号

加 入 協 会 : 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階

留意事項

SBI岡三アセットマネジメントについて

商号：SBI岡三アセットマネジメント株式会社

SBI岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長(金商)第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

投資信託のリスク

- 投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等(外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

留意事項

- 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払いが遅延する可能性があります。
- 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

お客様にご負担いただく費用

- お客様が購入時に直接的に負担する費用
購入時手数料：購入金額（購入価額×購入口数）×上限3.85%（税抜3.5%）
- お客様が換金時に直接的に負担する費用
信託財産留保額：換金時に適用される基準価額×0.3%以内
- お客様が信託財産で間接的に負担する費用
運用管理費用(信託報酬)の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率2.046%（税抜1.86%）
※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。
なお、実質的な運用管理費用(信託報酬)は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
- その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×上限年率0.0132%（税抜0.012%）
※上記監査費用の他に、有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。
（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、委託会社であるSBI岡三アセットマネジメント株式会社が運用する公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。■投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書(交付目論見書)」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

■本資料は、投資環境に関する情報提供を目的としてSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、特定のファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに応じた場合は、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

(2026年1月末現在)

<本資料に関するお問い合わせ先>

電話番号 03-3516-1300 (9:00~17:00 土・日・祝祭日・当社休業日を除く)



商号等：SBI岡三アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号 京橋エドグラン21階